

2024  
VOL.109  
April

4

# Cheers!

なでしこチアーズ

## 救急医療体制を支える 診療放射線技師

Cover&Interview

診療放射線科 技師長 飯塚 明彦



Contents

救急拠点選定後の取り組みを振り返って

新しい仲間が加わりました！

新キャラクター紹介

FM新潟出演

医療の広場 RADIO ～病院スペシャル～

養育支援に関する研修会

認定看護師から

「認知症マップ」をご存知ですか？

今月のレシピ 春のオープンいなり寿司

登録医訪問 堀川内科・

神経内科医院(中央区)

職場訪問 A5病棟

# 医療技術のアスリート集団

## 診療放射線技師

### 患者さんと、共に働くスタッフへの想い

たくさんの方の医療スタッフが働く病院で、職人技とも言える技術と知識が求められる「診療放射線技師」。現代医療には必要不可欠な放射線を扱い、検査や治療を行うスペシャリストです。当院診療放射線科の強み、そして今後の展望について、飯塚技師長にお話を伺いました。

〈豆知識〉胸元に着けているものは「フィルムバッジ」といい、放射線によるフィルムの感光作用を利用した放射線測定器のこと。放射線従事者の外部被ばく線量の測定などに用いられます。放射線関連の業務をしたときにどれくらい自分が被ばくしたのかを測定できる小さな測定器なのです。

#### Profile

1986年 新潟大学医療技術短期大学部  
診療放射線技術学科 卒業  
1986年 東京慈恵会医科大学附属病院 勤務  
1991年 済生会新潟病院 赴任

#### 認定資格

日本救急撮影認定技師

#### 所属学会

日本放射線技術学会、日本診療放射線技師会、  
臨床救急医学会、新潟救急撮影研究会



### 真心を大切にする診療放射線技師

当院の診療放射線科では、レントゲン検査やCT・MRI検査といった非侵襲的な検査\*から、血管撮影装置、X線透視装置などを用いたIVR（インターベンショナル・ラジオロジー）、放射線治療認定医による放射線治療を行っています。また、スタッフに共通して言えることは、真心を持って、一人一人の患者さんに接していること。不安に感じていることがありましたら気軽にお声がけください。患者さんの痛みや不安を和らげながら、検査・治療に臨んでいます。

※体に障害を与えず、あるいは直接接触することなく測定を行うこと

## 飯塚技師長の想い

honest  
TALK

私が技師長になったとき、いいマネージャーになろうと、科内のさまざまな問題点を洗い出して、それらの問題に対してスタッフのみんながどう思っているか、次々とパンドラの箱を開けるがごとく突っ込んで話し合いました。

「この問題どうしよう?」と考えた挙げ句、「これは手を付けないほうがよい」だとか「できません」となってしまうんです。しかし、これは「現状の環境ではできません」ということだと思ったんですよね。それでは、現状の環境を変えてどうすればいいのか、どこまで問題を解決できるかってことになるんですけど、環境を作っていくという作業にスタッフのみんなは本当によく協力してくれるんです。私自身が、あれやこれややってくださいと言ったこともなく、言われたこともありません。みんなで方向を模索した上で、自主的に仕事を任せるといったスタンスが確立しました。

このスタンス、やり方で一人一人の役割やその成果を尊重できれば組織がうまくいくと思うんです。やんわりと行った方が、どうやら業務がうまくいくんですよ。裏を返せば、まったく何にもできない技師長なんでしょうけど…。

コミュニケーション力で  
診療放射線科を牽引

皆さんは「診療放射線技師」という職業をご存知でしょうか?

医療現場では、がん細胞を破壊するための放射線治療、レントゲン・CTや血管造影、X線透視検査など、さまざまな場所で放射線が使われています。使い方を間違えてしまうと大きな事故や健康被害を及ぼす放射線を、正しく扱いながら検査や治療を行うのが診療放射線技師の役目です。また、MRIやエコーの画像検査も行います。

今回お会いしたのは、はつらつとしたお人柄で、緊張感漂う救急医

療でも前向きに、冷静に対応される診療放射線科の飯塚技師長。

診療放射線技師を志した背景には幼少期の体験がありました。

「子どもの頃は体が弱くて、何度も長期入院を経験したものです。その頃から、将来は病院で働く人になろうと決めていました」

当院の診療放射線科には23名の放射線技師が所属。チームを牽引する飯塚技師長は、スタッフの意思疎通を特に意識してきました。

「リーダーシップを発揮するのはあまり得意ではありませんし、強く意識しているわけでもありません。しかし、コミュニケーションを取りながら、みんなの意見を取りまとめるのも、居心地のいい環境づくりをするのも、外部と交渉するのも、技師長の大切な役割。幅広い世代が活躍するチームなので、みんなが気持ち良く作業できるように心がけています」

体を切ることなく臓器や血管の治療ができるIVRの臨床現場では、医師、看護師と連携して診療放射線技師がスムーズな手技を施していきます。

腹部に造影剤を入れて撮影した画像をチェックする診療放射線技師の帆苺環さんと飯塚技師長。撮影技術に加え読影能力も求められる。



## 救急医療拠点病院として チーム力向上が肝要

2023年5月、当院は新潟市救急医療拠点病院に選定されました。これは、新潟市内に年間8千台以上の救急車を受け入れる、新たな救急拠点病院を整備することを目的に決定したものです。

救急医療拠点病院として院内の体制が変わり、飯塚技師長も救急対応の機会が増えたと言います。「最近では、救急を含む一般撮影全般と心臓カテーテル検査や腹部血管撮影および治療、X線透視による手術支援に携わることが多いです。この一年はみんなの業務の隙間を埋めるべく、あちこち動き

回つてきました。チーム一丸となって救急医療に取り組んでいます」

救急搬送の患者さんの検査・治療には、診療放射線技師が携わる機会がほとんど。その都度、正確で明確な診断画像の提供が求められます。「搬送されてくる患者さんが増え、当たり前だと思っていた環境が変わり、またすぐにその環境を整えられない現状を受け止めなければいけない」と、現在が正念場であることを複雑な面持ちで教えてくれました。その言葉には、来院される患者さんたちを待たせてしまうことへの申し訳ない気持ち、そして、過酷な状況でも踏ん張り、奮起し続ける若手技師たちへの応援の気持ちも込められていました。

「今はスタッフ同士で助け合い、工夫をしながら難局を乗り越えていく大切な時期。私たち診療放射線技師は、医療現場の最先端というよりも最前線で、患者さんに寄り添いながら医療に貢献しています。今後、救急医療拠点病院としての環境がしっかりと整い始めたとき、本当の強力な医療技術集団となるのが目標です」と力強く語ってくれました。

## 次世代を担う 若手技師の育成に注力

日進月歩で医療機器の高度化は進み、診療放射線技師は一人一人が新しい知識とテクニクを更新し続けています。意欲的に学ぶことはもちろん、「患者さんを思う気持ちもおろそかにしてはいけない」と飯塚技師長は力を込めます。

「私たち診療放射線技師が意識したいのは、痛みをこらえていくれる、動かないでいてくれる、長い間息を止めていてくれるなど、検査する側にとっては当たり前前の状況を当たり前だと思わないことです。現場では患者さんに目を向けて、患

者さんの同意の範囲で私たちができることを考える。当たり前のようで忘れられがちな患者さんに寄り添う気持ちを、これからも大切にしていきたいです」

勤続33年を迎え、次代を支える若手技師たちの育成に力を入れている飯塚技師長。世代の違う若手技師や学生にも、思いが伝わるように創意工夫していました。

「新しいものを取り入れようという前向きな意欲、人思いやる気持ちを持って、この変革の時と一緒に乗り越えましょう」  
(聞き手 松永春香)

### ——飯塚技師長の想い

患者さんに対してだけでなく、共に働くスタッフに対しても、個人個人能力の違う考え方の異なった人との共同作業の中で、「慢心」は新たな不十分や不満な部分を探し出してしまうがちです。自分がどう動けばみんなが動きやすくなるのだろうかということだけを考える、自分がやっているからみんなもやるべきとか、やってくれるはずだと思わないようにしています。

患者さんに寄り添いながら作業をするのと同時に、共に働くスタッフにも思いやりをもった行動をとらなければいけないと思っています。

honest  
TALK

Seeking the real portrait

# 飯塚 明彦技師長の 素顔拝見



本間院長

当院ソフトボール部の  
監督です!

新潟市西区ご出身の飯塚技師長。多忙な日々のなかでも野球、マラソンと、アクティブに過ごされていらっしゃいました。時には絵を描いたり、ご自宅の外構デザインを手がけたりというクリエイティブな一面もお持ちです。

## Q 宝物は?

私にとっての宝物は、心の中にある後ろ盾のようなもの。家でいつでも待っていてくれるペットのなな(ビション・フリーゼ)。そして、野球や走ることを通して知り合えた恩師や多くの仲間たちです。



## Q 趣味は何ですか?

書道、絵画、造形デザイン、ガーデニングなど。ときどき何かに取り憑かれたかのように没頭することがあります。最近では、自宅の外構デザインと施工を手がけました。



## Q 継続して続けていることは?

走ること。走ることを趣味や特技、スポーツと呼びたくないんです。家庭と職場、そして第3の居場所が走ることなんです。考え過ぎて頭がごちゃごちゃになったとき、脳をリセットしてくれるのが走ります。緊張する学会や出張のときも走る道具を必ず持参します。

## Q 今後の目標は?

1996年から走り始め、フルマラソン89回を含む、ウルトラ、山岳、ハーフマラソンなど期分けして全国の大会に出場しています。印象深い大会は、富士登山競走、サロマ湖100キロ、京都、石垣島などです。全国に友人がたくさんできました。



今年2月に出場した別府大分毎日マラソン大会

夢は地平線の向こうのサハラ砂漠やエジプトの大会に出場すること、そして走り続けることです。

## Q 特技は何ですか?

特技と言えるか分かりませんが、学生時代から続けてきた野球です。学生の頃は非力でいつも守備固めの下位バッター、出されるサインはいつも送りバントか、よくてヒットエンドラン。それでも運を手繰り寄せる力だけは持っていたみたいです。



# CARING\*PREPARE

吐き気・味覚異常・食欲不振のある方におすすめ

## 春のオープンいなり寿司

管理栄養士のいたわりレシピ



いなり寿司のご飯は温かくても冷たくてもおいしく食べられます。体調に合わせて調整しましょう。

がん治療中は、副作用が原因となり、食欲が落ちることで栄養不足になりやすいです。食べやすいと感じるものに個人差はありますが、酸味のあるものや汁気の多いもの、冷たいもの、やわらかいものが比較的食べやすいとされています。春らしく、彩りよく、見た目も食べやすそうなおいなりさんのご紹介です。

栄養科監修/早福 歩(管理栄養士)・内藤 翔(調理師)  
撮影/桑原 隆行(creaBOX)

### 材料(2人分)

米	1合
たけのこ水煮	40g
あさり水煮(固形物で)	50g
菜の花	30g
油揚げ	3枚
とびっこ	20g
しょうがチューブ	2cmほど
A 砂糖	大さじ2
A 醤油	大さじ1
A だし汁	200ml
B 酢	大さじ1
B 塩	0.2g
B 砂糖	小さじ1

### ● 1人分の栄養価

エネルギー	486kcal
たんぱく質	19.6g
脂質	11.7g
食塩	2.8g
亜鉛	2.8mg

### FINISH MEMO

#### ■しょうが

吐き気を軽減させる効果が期待できるといわれています。

#### ■あさり

食欲不振から味覚異常をきたしやすく、味覚異常の原因となる亜鉛不足。亜鉛を多く含むあさりを使用し亜鉛補給を意識しましょう。

### 作り方

- 油揚げを半分に切り、沸騰した鍋に入れて油抜きをする
- 鍋に①の油揚げとAの調味料を入れ、汁がなくなるまで煮詰めてから絞って粗熱をとる
- 菜の花を茹で3cm幅程度に切り、たけのこ水煮は粗みじんに
- 炊飯器に、研いだ米・あさりの水煮缶(汁ごと)・たけのこ・しょうがを入れ、1合の線の下まで水を足す
- 炊きあがったご飯にBを混ぜ合わせる
- ②の味付けした油揚げに⑤のご飯を詰めて(右画像のように握りずしのようにしてから詰めると油揚げが破れにくい)、上に菜の花ととびっこを飾って完成です



クックパッドに公開しているレシピを台所どうぞ

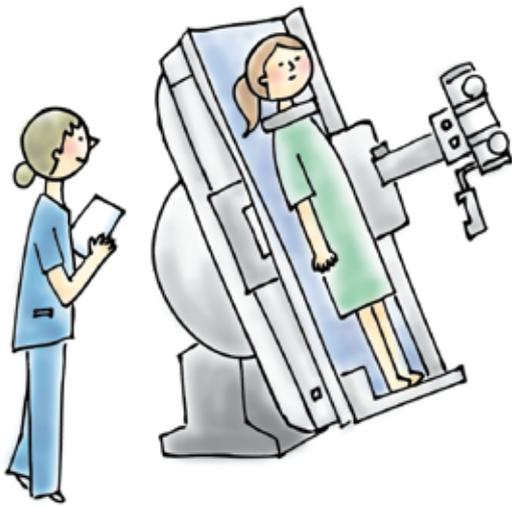


日本最大の料理レシピサイト「クックパッド」にレシピを公開しています。栄養科による健康レシピのバックナンバーは、当院のホームページ「広報誌・パンフレット」のページからダウンロードすることができます。

クックパッド さいせいかいにいがた



ご意見箱より いただいたご質問にお答えします



Q

検査の時に、異性の技師さんでは、どうしても恥ずかしくて…。私のような感情を持つ患者さんも、他にいらっしゃると思いますが、どうしたらよいでしょうか？

A

時々、同様の「ご意見」いただきます。技師の勤務状況により困難な場合もございますが、撮影前に「放射線受付」へ同性の技師を希望していただければ、可能な限り対応させていただきます。ご遠慮なくお申し出ください。

●ご意見箱について

少しでも病院が利用しやすいような取り組みを行います。患者さんからのご意見やご要望をお寄せいただくため『ご意見箱』を左記に設置しています。お気づきの点などありましたら何なりとお知らせください。

- ①番おしほらい窓口脇
- トリアージ外来前
- B棟2階エレベーター前
- 各病棟デイルーム

また、専任の医療ソーシャルワーカーが、B棟2階にある医療福祉相談室で、直接ご意見をお聴きしています。こちらもお気軽にお声がけください。



Report

養育支援に関する研修会

2月29日(木)に2023年度第2回養育支援に関する研修会を開催しました。当院は2022年より養育支援体制を整え、不適切な養育等が疑われる小児患者の早期発見と支援を行い、児童相談所等の関係機関との適切な連携に取り組んでいます。

今回は、新潟市児童相談所 副所長兼家庭支援課長の吉田潤氏より『医療機関と児童相談所の連携を踏まえた虐待対応と養育支援』と題してご講演をしていただきました。医療機関への受診は、特に重篤な虐待関係に陥っている家族が、子どもの身体症状が放置できなくなり、密室である家庭環境から唯一おもてへ出る機会となり得るものであるため、われわれ医療者はそれを見逃したり見逃したりしないよう日々留意しながら業務にあたる必要性があることを学びました。自ら声をあげられない子どものSOSを汲み取り、まずは子どもを心身の危険から守れるよう、今後も児童相談所等と連携して日々取り組んでいきたいと思っております。

(医療福祉相談室 MSW 小嶋 千恵美)



## 救急拠点選定後の取り組みを振り返って

2023年5月末に当院が新潟市における新たな救急拠点病院に選定されてから、早くも10か月が経過し、新年度を迎えました。この間、救急車の受入強化に向けて様々な取組を行った結果、2023年度の救急車受入台数は当初目標の3,500台を大きく超え、4,500台程度になる見込みです。救急車のスムーズな搬送に一定程度貢献できたのではないかと考えています。

救急拠点に向けてまず取り組んだのは、院内で課題を共有し、解決策を検討するワーキンググループ(WG)の設置です。多職種で構成する4つのWG(救急総合診療体制構築(受入)、病棟再編、人材確保育成、転院連携強化)を設け、様々な課題を話し合いました。

救急外来診療スペースの拡張や必要な医療機器の導入、救急外来スタッフの増員のほか、病床を有効活用するための病棟再編、医師採用活動の強化、入院調整業務支援システム導入など、多くの課題がある中、できることから着手しました。また、救急患者受入れのためには、入院患者さんをリハビリや療養継続を行っていただける病院へ転院していただくシステムを構築することが重要なことから、地域の医療機関と意見交換しながら連携強化を図っているところです。



拡張した救急外来



他病院との意見交換の様子



機器の整備

更に1月からは紹介受診重点医療機関として、原則として紹介状のある患者さんのみ外来診療を行う仕組みに移行し、より入院患者・救急患者に力を注ぐ体制の構築に取り組んでいます。いずれにしましても患者さん、地域の医療機関をはじめ新潟県・新潟市、新潟大学、医師会の皆様の協力なくして前に進めません。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

## 新しい仲間が加わりました! 新キャラクター紹介

この春より当院の新キャラクターとして院長の「てらすくん」、看護部長の「しいちゃん」、そして事務部長の「たけくん」が登場しました。今後さらに仲間を増やし、当院を紹介していく予定です。よろしくお願いいたします。



てらすくん



しいちゃん



たけくん



Drさいせい

「医療の広場 RADIO ～病院スペシャル～」放送

当院が全面的に協力したFM-NIIGATA「医療の広場RADIO ～病院スペシャル～（第2回）」が3月17日(日)に放送されました。皆さん、お聞きになられましたか。

今回は「研修医」に焦点を当てたお話しでした。研修医とは、医師免許取得後に約2年間の研修に励んでいる医師のことを言い、当院には4月1日現在21名が在籍しています。

トップバッターは副院長兼教育研修センター長で外科医の坪野俊広先生。緩和ケアや医療安全など様々な取組に関わっています。当院の臨床研修の特徴などについてお話ししました。リクエスト曲は、ヘイリー・ウェステンラの「アメージンググレイス」です。

2人目は研修医1年目の米倉暢拓先生(写真左)。直接人の役に立てる職業を目指し医師になりました。プライベートを含め、研修医になってからのエピソードをお話



しました。リクエスト曲は、スピッツの「美しい<sup>ひれ</sup>鱈」です。

3人目は研修医2年目の島田剛先生(写真右から2人目)。スタッフからの信頼も厚く、病院経営にも興味を持っています。研修で学んだことや今後のキャリアについてお話ししました。リクエスト曲は、Superflyの「タマシイレボリューション」です。

次回最終回の放送は5月19日(日) 19:00～19:55の予定です。日曜日の夜、ぜひお聴きください。

News

2024年度 入退職医師のご案内

退職 (2024年3月末)

外科	吉川 弘太
	松屋 直樹
耳鼻咽喉科	大口 明日海
眼科	安樂 晶子 齋藤 彩子
小児科	熊倉 俊一
麻酔科	真島 明史 佐久間 一樹
代謝・内分泌内科	徳永 帆南
泌尿器科	結城 恵里
消化器内科	岩永 明人
	佐野 知江
	神保 遼
呼吸器内科	小原 竜軌
	上野 浩志
	小柴 多郎
産婦人科	村竹 将太

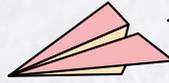
入職 (2024年4月)

総合診療内科	金子 義嗣
外科	佐藤 幸平
耳鼻咽喉科	白木 佑弥
眼科	櫻澤 慧 早川 陽太
皮膚科	島田 奏
小児科	川崎 祐介
麻酔科	笹川 香織 中村 仁紀
代謝・内分泌内科	橋本 浩平
泌尿器科	石川 晶子
消化器内科	小川 雅裕
	岩澤 貴宏
	夏井 大輝
呼吸器内科	藤戸 信宏
	奈良本 駿
	風間 はづき
産婦人科	廣川 眞由子 百瀬 恵理

次号は

栄養科・管理栄養士  
石川侑依さんにバトンタッチ

お互い昨年4月に入職した同期です。一生懸命に仕事をこなす姿勢を見て、私も頑張ろうと活力をもらっており、同期がいてよかったなと感じます。これからもよろしくお願いします!



栄養科管理栄養士  
早福歩さん



か楽しみです。  
もし同じ趣味の方がいれば話しかけてもらえたら嬉しいです。次の旅行を楽しみに、日々の仕事も頑張ります。

私の趣味は旅行とカメラです。その土地でしか見られない自然に触れること、その瞬間をカメラに収めること、その土地でしか食べられないものを食べることが旅の魅力です。  
友人と四国を旅行したときに味噌が甘くて驚いたのを今も鮮明に覚えています。新潟の味付けは濃いんだなと感じた瞬間でした。また、管理栄養士の友人同士で旅行すると、食に重きを置いた旅になるのが仕事に通ずるものを感じます。寺社仏閣を巡るのも好きで、写真は初めて和歌山県を旅した時の那智の滝です。  
昔から47都道府県制覇を目指しており、残りあと10県ほどになりました。これからどんな景色を見る事ができるか楽しみます。

なるのが仕事に通ずるものを感じます。寺社仏閣を巡るのも好きで、写真は初めて和歌山県を旅した時の那智の滝です。  
昔から47都道府県制覇を目指しており、残りあと10県ほどになりました。これからどんな景色を見る事ができるか楽しみます。



認知症看護認定看護師から  
「認知症マフ」をご存知ですか?

認知症マフとは、筒状でカラフルにデザインされたニット製品のことで、英国ではtwiddle muffと呼ばれています。

認知症の人の落ち着かない手を、穏やかに温かく保ち、触覚や視覚という感覚を用いたケアに活用されています。英国ではオックスフォード大学病院の高齢者ケアや、一部地域の救急車の搬送時にもマフは活躍しています。

マフは手袋型拘束帯(ミトン)の代わりに認知症の人の手を拘束するものではありません。マフの内側外側には柔らかな編みぐるみの人形や、リボンな



どのマスコットが付けられています。認知症の人が自由に触ったり、感覚を用いた関わりをすることで、心身の緊張を解きほぐし、安心感が得られます。

当院でも認知症マフを作成しており、使用しています! 実際にマフを活用し、笑顔のコミュニケーションが促進されると感じています。

(認知症看護認定看護師 水落 真衣)



Medical Partners

医療連携の頼れるパートナー

登録医訪問

脳神経内科、内科

堀川内科・

神経内科医院

中央区

堀川内科・神経内科医院は、訪問看護ステーションと居宅介護支援事業所を併設した複合診療所として、1997年12月に堀川楊先生が開院されました。私は、堀川先生から引き継ぎ2022年4月より当院で診療しています。当院は、脳神経疾患を対象に診療しており、アルツハイマー型認知症に代表される認知症、

パーキンソン病などの進行性の神経疾患、片頭痛に代表される頭痛疾患など、多様な疾患に対応しております。病状によって通院が困難な場合には、ご自宅へ訪問診療も行っております。脳神経疾患を患う患者さんは、生涯にわたって病気と共に生きなければならぬことが少なくありません。患者さんが住み慣れた地域で、ご自身の生活を継続するためには、地域の医療従事者が手を取り合い、力を合わせる必要があります。そのため力添えできる医院を目指しておりますので、お困りのケースがございましたら、お気軽にご相談ください。どうぞよろしくお願い致します。



医師名 今野 卓哉(このん たくや)先生

住所 〒951-8151 新潟市中央区浜浦町1-181-3

電話 025-266-3770

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00～12:30	●	●	●	●	●	●	—
15:00～17:30	●	訪問診療	—	—	訪問診療	—	—
15:30～17:30	—	—	—	●	—	—	—

※受付時間/月～土 12:00 まで・月木 17:00 まで



連携医療機関(登録医・病院)からのご紹介・ご予約について  
当院の地域医療連携室までご連絡ください。

TEL.025-233-6182(直通) FAX.025-231-5763  
※平日8:30～17:00(土・日・祝日を除きます)  
※患者さんからの予約はお取りしておりませんのでご了承ください。

生き生きとした日常生活を送るためには、動かすための身体が元気でなければなりません。A5病棟は身体を動かすために必要な骨、関節、靭帯、腱、筋肉などを診療する「整形外科」と脳脊髄、神経などを診療する「脳神経内科」の二科がある混合病棟になります。どちらも身体を動かすことに密接した科になります。主に肩や股関節、膝、腕の手術を専門的に受け入れていますが、他に骨折などの緊急手術を受けられる患者さんも多く入院されます。また神経内科では食事の飲み込みが難しい患者さんも入院されます。塩崎副院長を始めとする元氣あふれる6名の整形外科医と、優しく穏やかな

生き生きとした日常生活を送るためには、動かすための身体が元気でなければなりません。A5病棟は身体を動かすために必要な骨、関節、靭帯、腱、筋肉などを診療する「整形外科」と脳脊髄、神経などを診療する「脳神経内科」の二科がある混合病棟になります。どちらも身体を動かすことに密接した科になります。主に肩や股関節、膝、腕の手術を専門的に受け入れていますが、他に骨折などの緊急手術を受けられる患者さんも多く入院されます。また神経内科では食事の飲み込みが難しい患者さんも入院されます。塩崎副院長を始めとする元氣あふれる6名の整形外科医と、優しく穏やかな

Workplace visit  
院内で頑張るスタッフがざらり  
職場訪問

A5病棟



な脳神経内科医、医師たちを支える明るく元氣な28名の看護師と6名の看護補助者が一丸となって、患者さんが生き生きとした日常に戻れるよう、日々治療や看護・退院支援に努めています。また当院ではOLS(骨粗鬆症リエンザサービス)といった、大腿骨の骨折をされた方を対象にかかりつけ医と連携し、退院後も継続的に治療が受けられるサービスも行っており、より生き生きとした日常に戻れるようお手伝いしています。(A5病棟看護師主任 小林俊博)





こころ 躍る 毎日を。

ただ今「新型コロナウイルス感染拡大防止」のため、チラシ・イベント等の予定を変更させていただくがございます。詳しくは店内ポスター・ホームページ等でご確認ください。

# 毎週火曜日は火曜特売!!

UCSカード・majica会員さま

**毎月 9日 19日 29日**

## 5%OFF

UCSカード・majicaで全額お支払いください

※一部商品を除きます。※専門店は各店にてご確認ください。  
※一部店舗では実施しておりません。

毎月 15日・16日 60歳以上の方限定!!

レジにて / **ハッピーパスポート**のご提示で **10%OFF**

衣料品 (インナー・靴・服飾雑貨含む)	キッチン・リビング用品 (日用消耗品は除外)	寝具 インテリア用品
医薬品 (調剤は除外)	介護用品 (介護オムツは除外)	文具・玩具・ファンシー (TVゲーム関連は除外)

●60歳以上で、パスポートにご署名されたご本人のみご利用いただけます。  
●1枚で毎月ハッピーデー当日のみ、アピタでご利用いただけます。  
●対象商品の取り扱いのあるアピタ店舗にてご利用いただけます。一部除外商品がございます。  
●修理・加工代・送料は対象外です。  
●他の割引、円引き企画をご利用いただく場合、割引率の高い方での割引となります。

発行手数料 **無料**

年齢確認できるもの(免許証等)をご提示ください。

**アピタ新潟西店** 新潟市西区小新5丁目7番21号 **お客様専用ナビダイヤル** ☎0570-009608

## 予防医療センターのご案内

「治療」から「予防」へ 予防医療の実現を目指します

### 健診内容

- 人間ドック
- 脳ドック
- 肺ドック
- 生活習慣病予防健診
- 特定健康診査
- 新潟市がん検診
- 個人健診
- 各種単独検査 等



B棟2階 予防医療センター

詳しい内容についてはこちらのQRコードからホームページでご確認ください



☎ **025-233-6669** (直通)  
予防医療センター受付時間 平日9:30 ~ 11:00  
お電話でのお問い合わせ時間 平日9:00 ~ 16:30

地域医療支援病院 臨床研修病院 災害拠点病院 赤ちゃんにやさしい病院

## 社会福祉法人 恩賜財団 済生会 済生会新潟病院

〒950-1104 新潟県新潟市西区寺地 280-7  
TEL.025-233-6161(代) FAX.025-233-8880



当院 HP よりバックナンバーもご覧いただけます。

医療連携機関マップ  
<http://saiseikaidaini-renkei.jp>



病院ホームページ  
<http://www.ngt.saiseikai.or.jp>



こちらも注目



済生会新潟病院の Facebook 好評稼働中!



Dr. さいせい